

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成30年7月12日(2018.7.12)

【公開番号】特開2018-18515(P2018-18515A)

【公開日】平成30年2月1日(2018.2.1)

【年通号数】公開・登録公報2018-004

【出願番号】特願2017-124705(P2017-124705)

【国際特許分類】

G 06 F 3/01 (2006.01)

G 06 F 3/0481 (2013.01)

G 06 F 3/0484 (2013.01)

【F I】

G 06 F 3/01 5 7 0

G 06 F 3/0481

G 06 F 3/0484 1 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成30年5月30日(2018.5.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

自機器に触れないジェスチャを検出する第1のセンサ及び自機器に触れないジェスチャを検出する第2のセンサと、

ディスプレイと、

前記第1のセンサ及び前記第2のセンサの出力に基づいて、第1のジェスチャ及び第2のジェスチャを判断するコントローラと、
を備え、

前記コントローラは、

第1の画面と第2の画面とが前記ディスプレイに同時に表示されているときに、

前記第1の画面の操作を前記第1のセンサで検出された前記第1のジェスチャの操作に割り当て、

前記第2の画面の操作を前記第2のセンサで検出された前記第2のジェスチャの操作に割り当てる、

電子機器。

【請求項2】

自機器に触れないジェスチャを検出する第1のセンサ及び自機器に触れないジェスチャを検出する第2のセンサと、

ディスプレイと、

前記第1のセンサ及び前記第2のセンサの出力に基づいて、第1のジェスチャ及び第2のジェスチャを判断するコントローラと、
を備え、

前記コントローラは、

第1の画面と第2の画面とが前記ディスプレイに同時に表示されているときに、

前記第1のセンサで検出された前記第1のジェスチャの操作を、前記第1の画面又は前記第2の画面の選択操作に割り当て、

前記第2のセンサで検出された前記第2のジェスチャの操作を、選択された前記第1の画面又は前記第2の画面の操作に割り当てる、
電子機器。

【請求項3】

自機器に触れないジェスチャを検出する第1のセンサ及び自機器に触れないジェスチャを検出する第2のセンサを備える電子機器の制御方法であって、

第1の画面と第2の画面とをディスプレイに同時に表示させ、

前記第1のセンサ及び前記第2のセンサの出力に基づいて、第1のジェスチャ及び第2のジェスチャを判断し、

前記第1の画面の操作を前記第1のセンサで検出された前記第1のジェスチャの操作に割り当て、

前記第2の画面の操作を前記第2のセンサで検出された前記第2のジェスチャの操作に割り当てる、

制御方法。

【請求項4】

自機器に触れないジェスチャを検出する第1のセンサ及び自機器に触れないジェスチャを検出する第2のセンサを備える電子機器の制御方法であって、

第1の画面と第2の画面とをディスプレイに同時に表示させ、

前記第1のセンサ及び前記第2のセンサの出力に基づいて、第1のジェスチャ及び第2のジェスチャを判断し、

前記第1のセンサで検出された前記第1のジェスチャの操作を、前記第1の画面又は前記第2の画面の選択操作に割り当て、

前記第2のセンサで検出された前記第2のジェスチャの操作を、選択された前記第1の画面又は前記第2の画面の操作に割り当てる、

制御方法。